

新たな公園づくり町民説明会 参加者からの意見

(1) 7月17日(水) 野塚公民館

- ・新たな公園づくりの考えは理解するし、賛成である。
- ・議会で出た「身の丈」というのはどのような案なのか。聞こえはよいが、具体的に議員から身の丈とはこれぐらいだという案は出されたのか。
- ・今までは総事業費が前面に出ていた。今日の道新に出ていたが、管理費や町の実質負担額、借金の償還年数など町民には見えてこない部分をきちんと説明していかななくてはならないのでは。借金の毎年の償還額とかを示してほしい。
- ・規模を縮小して、利用者が少なくなってしまうては意味がない。しっかりした施設にしてほしい。

(2) 7月17日(水) 音調津総合センター

- ・「防災」公園と聞いていたが、本当に防災に役立つのか。広尾町は25mの津波が予想されている。避難所として活用されるものと思っていた。倉庫もこんなに小さいとは思わなかった。「防災公園」というのであれば、もっと防災要素を入れてもよいのでは。災害が起きたときに役立つ設備をもっと整備してほしい。
- ・公園に要素をいろいろ詰め込み過ぎではないか。ターゲットが広すぎて、最終的に誰にも使ってもらえない公園になるのではないか。
- ・幼児に配慮しているが、子育てはもっと続く。小中高生が遊べる場所が広尾にはない。小中高生が集まれる場所が必要。
- ・小さい子をターゲットとしている施設があるが、子育て支援センターじゃダメなのか。遊具もあるし、エアコンも効いている。
- ・「広尾らしさ」「他のまちにない公園」を目指しているならなぜ海が見えるところに作らないのか。
- ・冬場に公園は使用できるのか。除雪の費用は見込んでいるのか。
- ・広尾で遊ばせる場所がないから忠類の公園に行くという話を聞いていたので(公園整備は)いいことだと思う。
- ・町外にも発信していったほしい。でないと衰退してしまう。
- ・音調津や野塚の人が行くかなと考えたとき、どうかなと思う。イベントを行うなど、行く機会を作してほしい。どういう風に公園を利用してもらうかを考えていくことが大事ではないか。
- ・公園ができた後は、町内外への発信が大事になってくる。町外への発信の仕方で化ける可能性はある。
- ・町の実際の負担額1億7千万円が多いのか少ないのかは人によって感じ方が違う。金額だけで判断せず、目的なども考慮すべきではないか。費用面だけを見て縮小するのはいい施

設とはならない。

- ・公園を作って終わりではなく、作ってからが大事になってくる。

（３） 7月18日（木） コミュニティセンター（昼）

- ・民有地を買うことになったと聞いたがどの部分か。
- ・いま公園は町内に何か所あるのか。
- ・身障の森は公園か？
- ・町民はどこが公園なのかわからない。いまある公園をあまりお金をかけずにアップデートするのではダメなのか。
- ・防災と公園、遊び場を別々に考えてはどうか。
- ・公園を作るありきか。やめる選択肢はないのか。
- ・広尾町は将来的に消滅自治体になっているなど人口が減っている。公園の規模が大きすぎないか。子どもは家の中でゲームしている。遊びのニーズに合っているか。中身を見直してほしい。
- ・作る際の町民の意見はどのように取ったのか。
- ・町民満足度調査では44%がわからないと答えていた。町民がわけが分からないまま進めているのではないか。
- ・計画を白紙にすることはしないのか。
- ・公園整備事業が混迷しているのは、町民と役場の意思疎通がまるでなかったからだ。まちづくり計画の話が町長からあったが、第5次計画では文化ホールを作ってほしいという声が多かった。
- ・規模を縮小したらコンセプトは達成できなくなるのではないか。
- ・サンタロードに面した土地をいただいたわけだから、一度白紙に戻して、この土地をどうしていくか、町全体で考えるべき。
- ・人口減少に伴ってコンパクトなまちづくりが求められていると思う。キャンプ場や道の駅の話もある。シーサイドのキャンプ場やパークゴルフ場は遠い。ここでキャンプ場やパークゴルフ場も整備して、シーサイドは閉鎖したら維持費も少なくなる。公衆浴場も交流施設の中に移転したり、集約してはどうか。
- ・施設が道の駅になれば、みんなが集まる場所になる。公園と大丸山森林公園を連動させればよいと思う。

（４） 7月18日（木） コミュニティセンター（夜）

- ・防災拠点ということだが、何人くらい収容できるのか。
- ・人口減少を食い止める方策を考えてもらいたい。
- ・公園は本当に必要か。10年後には人口も大きく減るし、周りにも公園があるので、私は必要ないと思う。
- ・議員から「身の丈にあった公園」にすべきという意見があった。以前の計画と全然内容が変わっていない。
- ・防災倉庫は町の備蓄品を全て保管するのか。

- ・5 億から 8 億 6,400 万円に増えたといっても実質的な負担増は 7 千万円。10 年で考えたら 700 万円。それぐらいの負担でこの施設ができるならいいのではないか。
- ・人口は日本全国で増えていないなら、広尾も減ると思う。地元の子どもたちも大事だが、交流人口の増加も狙うべき。
- ・町民交流施設は小さくないか。
- ・既存の公園、丸山公園の改修など考えていないのか。
- ・「身の丈」は？議員の発言を尊重すべき。議会は町民の代表である。もっと議会と話をすべき。
- ・町内の公園の利用状況はどうなっているか。既存の公園であまり使われていない公園はランニングコストがかかるから、閉鎖して集約してもいいと思う。新たな公園はこれ以上小さくして中途半端にすべきじゃない。教育にも使える。ボランティアを募ってコストを抑えることもできるのではないか。
- ・この公園は防災と公園のどちらがメインなのか。
- ・公園の特色が見えない。どこにでもあるありふれた公園に見える。他から人を呼び込むためにはパンチが足りない。
- ・コンセプトがよくわからなく、何がしたいのかわからない。この公園に来たくなるというものでもない。中途半端な感じがする。
- ・港湾の借金が 20 億くらい残っていたと思う。平成 28 年から令和 11 年くらいまで払い続けることだったかと思う。公園を作ることは賛成だが、財政状況が心配だ。
- ・はっきりさせるために住民投票してはどうか。考えはないのか。
- ・既存の施設は古いし、トイレは汚いという話だが、これまで何もしてこなかったのか。作っては捨て、作っては捨て、というように見える。
- ・維持管理費は 2,500 万円で本当に収まるのか。実際にそれ以上かかるのではないか。根拠が示されていない。
- ・管理費が 2,500 万円を飛び出た場合はどうするのか。
- ・冬期間の除雪の費用は。
- ・防災設備が冬季間に使えなければ意味がない。メンテナンスは大丈夫なのか。
- ・町民は何年間この公園に関心を持って見てくれるのか。だんだん使わなくなって閑散としてくと思う。
- ・（これまでの話を聞いていると）マイナスの話が多い印象。外部から来た人から料金を取るとか。公園を作ることによる経済波及は考えているのか。経済効果はきちんと計算したほうがいいと思う。
- ・防災倉庫と本部と避難所の連携はどう考えているのか。
- ・防災倉庫で物資の保管を一元化するということが、道路が寸断されることもあるので分散させたほうがいいと思う。
- ・資機材は何人の何日分を想定しているのか。
- ・（資機材の備蓄が 700 人の 3 日分という説明に対して）少なすぎないか。
- ・倉庫が小さすぎないか。

(5) 7月19日(金) 豊似・農村環境改善センター

- ・キッチンカーやイベントは自由にできるのか。許可がいるのか。そういった交通整理が必要になると思う。
- ・どうせ作るなら早く作ってほしい。人口減に少しでも歯止めをかけてほしい。

(6) 7月27日(土) 老人福祉センター

- ・資料の2ページでグリーンパークの場所が悪いと書かれているが、なぜなのか、何も書かれていない。
- ・維持管理費用で2,500万円もかかる。既存の施設はどうするのか。今あるものをどうしたいのか、町の施設を集約したいのか、これまでに作ったものをどうしていくのか。
- ・ほかの施設の費用は全部でいくらかかっているのか。いまいくらかかっている、新たに2,500万円かかるという説明をすべきでは。
- ・作るときに住民説明会をやるのか。議員の意見は。
- ・シーサイドパークもほかの施設も総括して考えなければならない。使っていない施設をつぶすことも考えないと。
- ・これ以上費用が高騰したらどうするのか。面積を縮小するとか建物を小さくするとか、既存のものを整理することが必要ではないか。
- ・施設(トイレ)整備をするときはバリアフリーにも考慮してほしい。広いスペースがないと車いすは使いづらい。段差や広さを考えてほしい。
- ・既存の施設をどうするのか。大丸山森林公園の藤棚も動物の遊び場になっている。身障の森も木が腐って歩けるところではない。車いすでは使えない。管理がずさんになっている。町内に良い施設もあるが、管理がなくなって使えない。維持していくなら管理をきちんとしていくべきだ。
- ・賛成でも反対でもないが、この公園はどうしても作らなければならないのか。この公園は高齢者があまり行けるような施設ではないかもしれない。それならば年寄りが使う身近な施設にエアコンを整備するとか、高齢者にも目を向けてほしい。
- ・補助や地方債はいずれ無くなるのか、いつまでなのか。
- ・町民交流施設には飲食を提供する店を併設する予定はないのか。自分で持っていくとなれば年寄りがどれほど集まるか。
- ・災害の際に調理ができる場所があれば、食事が提供できるので、その辺も考慮してもらえれば。
- ・防災公園という名ではあるが、避難してテントを張るとなっているが、冬はどうするのか。
- ・交付金や工事費用の増嵩を考えたら待ったなしの状況であると思う。町民の声を聴くことは大事だが、最後はきちんと決めていただきたい。子育て世代や人口減少対策について発信されていないのは残念。移住・定住というワードを発信して人を呼び込むことも大事なのではないか。